

(1) 安全適正就業の推進

安全・適正就業推進員による就業現場の巡回指導を実施し、就業会員の安全適正就業に努めました。安全委員会においては、事故0を目指して「刈払機等取扱安全講習会」、「植木剪定安全講習会」、「就業者全体会議」を開催するとともに、各会議等で安全啓発の時間帯を設け安全就業の徹底に努めました。

① 5月25日…刈払機等取扱安全講習会を開催し、刈払い作業中の事故防止のため、安全作業の徹底を図りました。(18名の参加)

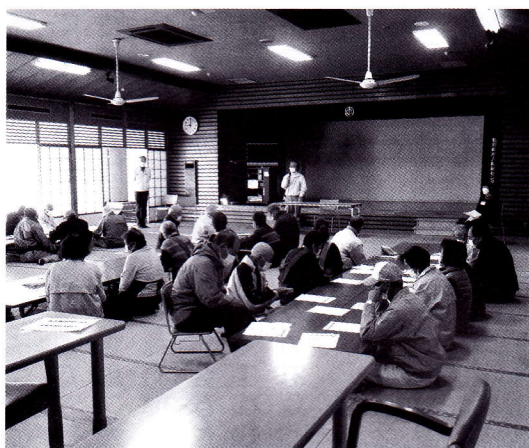
② 11月12日…植木剪定安全講習会を開催し、植木剪定作業の実技を学びながら安全意識の高揚を図



りました。(6名の参加)

③ 11月25日…シルバー就業者全体会議において「高齢者の交通安全について」並びに「安全就業について」の教育を実施しました。(34名の参加)

④ 12月16日…長生荘ボランティア清掃時に「安全作業」についての教育を実施しました。(38名の参加)



(2) 会員の確保

入会説明会を定期的に開催するとともに、推進員による会員拡大や会員による声掛けを行いました。なお、入会説明会は町広報誌及び当センターの広報誌に掲載し周知を図りました。新規会員として11名の加入がありました。今年度

の正会員数は148名で昨年度に比較し4名減となりました。

入会説明会…4月26日、6月18日、8月23日、10月26日、12月10日、2月19日の6回開催し会員確保に努めました。

(3) 就業開拓の推進

推進員による訪問活動を実施するとともに、一人でも多くの会員にその希望と能力に応じた仕事ができるよう就業機会開拓の推進を図りました。

皆野町から指定管理者の指定を受けている「皆野町老人福祉センター長生荘」については、適正な運営を行いました。

(4) 財政基盤の安定

シルバー人材センターを運営していくうえで、財政面の安定は最も重要な課題です。事務・事業の効率化を図り、最少の経費で最大の効果が得られるよう諸事業について見直しを行うなど、運営に専心しました。

(5) 会員の資質向上

会員の資質向上のため、「シルバー就業者全体会議」において、外部講師(秩父警察署交通課署員)を招き講話をいただきました。

その他、主な講習会は下表のと

おりです。

(6) 組織活動の強化

シルバー人材センターの基本理念である「自主・自立・共働・共助」に基づき、各組織において随時諸事業を展開しました。

期 日	内 容	場 所	人 員
7月8日	長生荘救命講習会	長生荘	12名
4月9・28日 6月15日	刈払機取扱作業安全衛生教育講習会	秩父みどりが丘工業団地 地区センター他	3名
5月20・26・27日 11月22・23・24日	チェーンソー作業従事者特別教育講習会	埼玉県農林公園 農林センター(深谷市)	2名

